

会 議 報 告

会 議 名	2019年度 第5回環境美化推進員連絡会	
日 時	令和2年2月19日（水）午後1時30分～3時	
場 所	東久留米市役所6階601会議室	
出席委員 （9名）	藤本委員、三浦委員、小俣委員、岸委員、下崎委員、吉澤委員、中村委員、當麻委員（東久留米市シニアクラブ連合会）、上田委員（滝山住宅管理組合・自主防災組織） [オブザーバー参加]市毛氏（日本たばこ産業株式会社東京支社）	
欠席委員 （4名）	川田委員、佐藤委員（花みずきの会）、比田井委員（NPO 法人東久留米市文化協会）、松川委員（キャロットクラブ）、	
事 務 局	岩澤環境政策課長、小林生活環境係長、宮澤主任（生活環境係）	
次 第	(1) 開会あいさつ (2) 議題 ①2019年度 第4回連絡会会議報告（案）の確認 …資料1 ②2019年度の活動の振り返り …資料2 ③次年度（令和2年度）の活動計画（案） …資料3 ④環境フェスティバルについて …資料4 ⑤情報交換等 ⑥その他 (3) その他	
配布資料 等	1) 次第 2) 2019年度 第4回会議報告（案） …資料1 3) 2019年度 環境美化活動実績 …資料2 4) 令和2年度 環境美化活動計画（案） …資料3 5) 第24回環境フェスティバル担当者会議（第1回）【報告】 …資料4 6) 愛犬家の皆様へお願い（狂犬病予防注射お知らせ同封チラシ）	
内 容	<p>はじめに岩澤環境政策課長より、タバコのポイ捨てに関するアンケート協力への御礼、イエローチョーク作戦の試行実施、新型コロナウイルス感染症拡大予防のための対策協力依頼について報告をする。</p> <p>(1) 開会のあいさつ（上田座長）＜省略＞</p> <p>(2) 議題</p> <p>①2019年度第4回連絡会会議報告（案）の確認・・・資料1 ⇒会議報告承認</p> <p>②2019年度の活動の振り返り・・・資料2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マナーアップキャンペーンの活動場所を初めて、滝山地区1回・駅3回とした。 ・狂犬病予防集合注射会場での啓発活動箇所を3箇所（西部・中部・東部）で活動した。 <p>③次年度（令和2年度）の活動計画（案）・・・資料3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年通りのスケジュールで計画を作成。 ・5月の環境美化マナーアップキャンペーンは5月12日・15日を予定。 ・年度当初に活動が集中しているため、商店訪問・路上呼びかけは11月のみ開催。 ・ペットの飼い主への呼びかけは効果的な活動であるため、ひきつづき実施したい。 ・キャンペーンの開催場所と回数について検討。滝山地区の活動を、商業施設が撤退したことで1回としていたが、滝山地区の参加者が集中し多くなっていること、また新しく商業施設が開店したこともあり、滝山地区の回数を増やしたい。駅の昼間の活動は、実績が少ないため継続すべきかどうかは判断できない。 <p>→推進員の総意で、滝山地区を2回に戻し、駅を2回とした。</p>	

④環境フェスティバルについて・・・資料 4

- ・環境フェスティバルは、環境月間に環境に関する展示や活動報告等を市役所 1 階市民ひろばにて行っている。市民まつりの次に参加者の多いイベント。環境美化だけでなく、水や生き物、ごみ、みどり等環境について発表やイベントを行う。
- ・パネル展示をし、アンケート回答者に啓発品(メモ帳)を配布する。アンケートは前年と同様。実行委員会は佐藤委員が参加。
- ・次回の担当者会議と掲示物の作成は5月29日。
- ・環境フェスティバル当日は、午前・午後とそれぞれ2～3人推進員がパネル前で説明やアンケートを取り、アンケート参加者へ啓発品を配布する。

⑤情報交換

- ・生ごみが捨てられる。一度は良くなったが、最近はある特定の人に対して嫌がらせをするように生ごみが捨てられている。
- ・ポイ捨てがひどかった場所に、「不法投棄は罰金」の看板を掲示したら、ゴミが無くなり効果を感じた。
- ・最近、川への不法投棄が目立ち、市に通報が多く寄せられている。都が管理する川なのでその都度、都の担当者へ連絡をして対応をしているが、たちごっこ状態である。
- ・公務員住宅の清掃をしているが、収集日に関係なく集積所にボランティア袋で清掃したゴミを出していたら、「ボランティア袋の不法投棄困ります」と張り紙されていた。今は収集日に出すようにしている。
- ・片づけているのを知っているのか家の周りにポイ捨てされる。家のゴミと一緒に出している。
- ・正月のゴミの回収が無かったおかげで、空き地に指定ゴミ袋の不法投棄が増えた。
- ・シルバーボランティアでゴミ拾いするが、川沿いなどは生活ゴミが多い。
- ・近所を歩いている限りは、犬のふんはあまりない。ゴミ拾いも積極的にやっていきたい。川のゴミが気になる。
- ・所属しているグループで月1回7～8名で黒目川遊歩道の清掃をしている。高校前ではペットボトルや空き缶等のゴミが多い。生け垣が低くなったため、見つけやすくなった。
- ・不法投棄禁止看板の書き方を「自然を愛しましょう」など、その場所を綺麗にしたいと思わせるような看板を付けるのもいい方法なのではないか。
- ・マナーの悪い人は必ずいるが、皆さんの活動を見てやめる人も必ずいる。続けてほしい。
- ・4月から受動喫煙防止条例完全施行。どのようにマナーの悪い人に気づかせるかが課題。
- ・住宅街にタバコのポイ捨てが多い。バス停も多い。受動喫煙防止条例の影響で、4月以降屋外で吸う人が増えるとポイ捨てが増える可能性が高い。
- ・年末年始にのぼりを使用し清掃活動を行った。
- ・禁煙キャラバンで小学校4年生に対し授業をしている。子供が変わると大人が変わると思い、活動している。健康課が行っている事業で、日本たばこ産業の資料を使ったり、環境政策課と協力してポイ捨ての話も入れながら授業ができたらいいなと思っている。
- ・駅前には歩きたばこしている人はいる。声かけられそうなときは路上喫煙禁止区域であることを伝えている。路上喫煙＝ポイ捨て。マナーの悪い人へどうしたら伝わるのか皆さんで知恵を出し合って考えていきたい。
- ・不法投棄が増えたように感じる。同じ人がやっているような気がする。不法投棄であることを貼って示した方が良くはないか。
- ・不法投棄を置いたままで「回収しないシール」を貼るようにしたら、増えなくなった。

令和2年度 第1回環境美化推進連絡会は、4/3(金)市役所702会議室で行う。